イノベーション創出へ　広島県の産業施策

「ひろしまサンドボックス」事業

広島舞台に最新ＩＴ実証

広島県が2018年度の商工労働政策の目玉と位置づけるのが「ひろしまサンドボックス」事業だ。人工知能（ＡＩ）やＩｏＴ（モノのインターネット）、ビッグデータ活用といった最新の情報技術を盛り込んだシステムを構築し、広島県を舞台として実証実験する。サンドボックスという名前には、さまざまな試行錯誤ができる「砂場」の意味が込められている。

□　□

今後3年間で最大10億円を投じ、全体で10件くらいのプロジェクトを走らせることを想定している。5月に行った発表記者会見は湯崎英彦知事が出席し東京都渋谷区で開いた。ＩＴベンチャーが多く集まり、産学官連携で社会の課題解決に取り組む外郭団体を持つ渋谷区と連携すること で、広島県外の人や技術を呼び込む狙いだという。湯崎知事は会見で「広島県には都市部も山間地もあり、さまざまな実証実験の場を提供できる」と述べて県の魅力を訴えた。

この事業の運営に当たっては、実験への参加を目指す企業や、投資家、技術者、通信インフラ事業者などからなる「ひろしまサンドボックス推進協議会」を設置。参加者同士の情報交換やマッチングなどを行い、事務局を県の商工労働局イノベーション推進チームが務める。加盟者数は9月末時点で427社・団体にのぼり、うち約4分の1が県外からの参加だという。「協議会の参加者同士で新しいコンソーシアムを作られることも想定している」（商工労働局イノベーション推進チームの金田典子課長）と、オープンな運営の場とする狙いだ。

県外の人・技術呼び込む

ひろしまサンドボックスの第1次公募には38件の応募があり、ここから5件が採択された（別表）。8月下旬に広島市南区で開かれたイベントでは、採択されたプロジェクトの紹介や、第2次公募の説明会、交流会などを開催。300人弱が参加し大盛況となった。

交流会の席では、第1次では選に漏れて第2次での復活を目指すプロジェクトに対し、アドバイスやブラッシュアップを行う「ひろしまトライアウト」というイベントも開かれた。「何度も試行錯誤できる砂場」という事業趣旨に沿って〝敗者復活〟できる仕掛けを取り入れたという。第2次公募は10月26日まで受け付け、12月上旬ごろには採択結果を公表する予定だ。

こうした取り組みで広島県は何を目指すのか。「県内企業が加わる形で、新しい商品やサービスの創出につながってくれれば」と金田課長。広島県の産業構造は、自動車や機械、鉄鋼などの重厚長大型産業が集積する一方で、ＩＴや電機産業に弱いとされてきた。最先端のＩＴを呼び込んで新産業・新サービスの育成を図りながら、従来型の製造業の強化にもつながるのがＡＩやＩｏＴの魅力。「イノベーションが次々とわき起こってくる広島県」を目指す湯崎県政にとって、期待の新規事業になっている。

「ひろしまサンドボックス」、8月下旬に広島市内で開かれた採択プロジェクト説明会などのイベント。約300人が集まり大盛況

「ひろしまサンドボックス」第一次公募に採択された五つのプロジェクト

事業名	代表者（太字）とメンバー	概　略
つながる中小製造業でスマートものづくり	**デジタルソリューション** 谷崎隆士（近畿大学） 津田製作所 小松金属 広陵発條製作所 近藤工業 アプストウェブ 広島県中小企業診断協会	企業内や取引先との間で情報連携ツールを導入し、クラウド上でデータを一元管理し見える化するとともに、生産フローをモデル化し生産管理スケジュールの作成にＡＩを導入しシミュレーションする
島しょ部傾斜地農業に向けたＡＩ／ＩｏＴ実証事業	**とびしま柑橘倶楽部** 竹中工務店 エネルギア・コミュニケーションズ 呉広域商工会 Ｍ－Ｃｒｏｓｓ ウフル	農業をデジタル化し１人当たりの耕作可能面積を拡大する。現場ではロボットやドローンを複合的に活用する
宮島エリアにおけるストレスフリー観光	**ＮＴＴ西日本** 廿日市市 宮島観光協会 脇谷直子（広島修道大学） 富川久美子（広島修道大学） ウフル	宮島島内や宮島口で発生する渋滞・混雑に対し、ＡＩによる画像分析や駐車場シェアシステムなどの導入でストレスなく観光できるようにする
異なるプラットフォーム間での有機的なデータ結合を行い、新しいサービス創出に取り組めるデータ連携基盤の構築とその実証	**ソフトバンク** 広島銀行 中国電力 イズミ	異なるＩｏＴプラットフォーム間で有機的なデータ結合を行い、新たなビジネス創出の機会を作る
広島県民の医療や健康等個人情報にブロックチェーン型情報管理と情報信託機能を付与した情報流通基盤を構築する事業	**広島大学** ＯＫＥＩＯＳ ＮＴＴドコモ ＤＰＰヘルスパートナーズ	健康情報や購買・活動履歴といった個人データを、分散型台帳で管理・保全できるような情報流通基盤を構築する

西日本豪雨、復旧から復興へ

7月の西日本豪雨災害により、県内各所で大きな被害に見舞われた広島県。直接の被災だけでなく、鉄道や道路、水道といったインフラの寸断がもたらした影響は大きかった。だが、今や社会インフラはほぼ復旧。自動車等中核産業の操業回復や個人消費や観光客などの回復、さらには復旧復興に向けた公共投資の効果にかかる期待は大きい。広島県の佐伯安史商工労働局長に聞いた。

広島県商工労働局長　佐伯　安史 氏

インタビュー

大型補正で企業再生　インフラ強靱化推進

―西日本豪雨では広島県経済も大きな被害を受けました。

「8月に行ったアンケートから、県内中小企業の被害額は直接被害が1079億円、間接被害が3226億円の合計4305億円と推計している。8、9月と大型補正予算を組んだうえで9月には『平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン』を発表。『未来に挑戦する産業基盤の創生』と銘打って、まずは企業にしっかり復興してほしいという思いのもと、各種支援策を取りそろえた」

「まずはグループ補助金。経済産業省の力添えをいただいて、豪雨災害では初の適用となった。被災企業にはこれをしっかり使ってもらいたい。小規模事業者持続化補助金とも併せ、産金官が連携して復旧・復興に取り組んでいく」

―観光客数の落ち込みも激しかったようです。

「一番減った7月は主要観光施設の観光客数が前年同月比約63％まで落ち込んだ。9月になって戻ってきつつあるが、17年まで6年連続で過去最高を記録してきたのは途切れるかもしれない。県としては政府の〝ふっこう周遊割〟に、補正予算で組んだ観光プロモーションを掛け合わせて相乗効果を出していきたい」

―道路や鉄道、水道といったインフラ被害も大きかったですが。

「広島県は地震や津波の危険性が少なく、台風の直撃も少ないという災害の少なさを企業誘致の売りにしてきた。だが、確かにこの豪雨で、インフラの脆弱さ、災害に弱いというイメージを与えたことは間違いない」

「まずはインフラ強靱化をしっかりやることが重要。補正予算でも対策を計上しており、成果を見せることでイメージ回復につなげたい。県内投資への支援制度は全国的に見ても整っていると思うので、引き続き誘致を進めていく」

―豪雨関連はひとまずおいて、18年度の施策ではＩｏＴ（モノのインターネット）やＡＩ（人工知能）への対応を柱にしています。

「先ほどの復旧・復興プランの考え方として〝ピンチをチャンスに変える〟、〝被災前よりも復興する〟というのがある。補助金だけではなかなか復興まで行かないので、新たな付加価値を創出する取り組みとしてイノベーション、特にＩｏＴやＡＩは重要だ」

「県として〝第4次産業革命〟に取り組む目的は二つあると考えている。まず、もともと広島はモノづくり県だが、ＩｏＴやＡＩにしっかり取り組んでモノづくりの改善を進めないと、将来は生産性などで厳しくなる。ＩＴ産業は広島県の弱い部分でもあり、ここでしっかり取り組みたい。もう一点は、ＩｏＴやＡＩに関わる人や企業に、広島に集まってもらいたい」

―広島東洋カープのセ・リーグ三連覇など明るい話題もあります。

「Ｊリーグではサンフレッチェ広島も2位に付けている。野球とサッカーが同時に日本一になれば初めてのこと。なんとか復興の勢いにつなげていきたい」

魅せます、ひろしまの底力

～広島県産業特集2018～

自然環境や、資源を大切にする仕事を通じて、社会に貢献します

●ステンレスパッキン　●金型他表面処理
●鋳造副資材　●耐火材販売及び工事
●工業炉　●無電極ランプ販売

株式会社 三建アクセス
SANKEN ACCESS CO.,LTD.
三建産業㈱グループ
〒730-0053　広島市中区東千田町1-1-72
TEL(082)249-1139　FAX(082)248-2809
IP-PHONE 050-3531-1139
URL　http://www.sanken-access.co.jp
E-mail:info@sanken-access.co.jp

「匠の技」と「ハイテク」で創るものづくり

＊3Dプリンターによる各種モデル（デザイン、マスター、パターンモデル）
＊3Dプリンターによる精密鋳造品・各種鋳造品（ZAS、FC、FCD）
＊鋳造用金型・試作用プレス金型・樹脂成形用金型（RIM、ブロー、INJ）
＊車体溶接治具・自動化装置

株式会社 今西製作所
本　社　〒732-0044　広島市東区矢賀新町5丁目7番17号　TEL(082)286-0661　FAX(082)286-3989
矢賀工場　〒732-0044　広島市東区矢賀新町5丁目7番17号　TEL(082)281-2295　FAX(082)282-5120
海田工場　〒736-0055　広島県安芸郡海田町南明神町2番14号　TEL(082)822-2166　FAX(082)822-9175
E-mail：info@imanishi.co.jp　URL：http://www.imanishi.co.jp/

お弁当EDI
クラウドサービス　お弁当EDIシステム
企業内 お弁当注文管理システム
「お弁当たのみませんか～？」
クラウドサービス
日配弁当 給食業者向け受注・売上管理システム
DELI Station
お弁当を頼む人も、お弁当を頼まれる給食業者も、これでラクラク！
ありがとうございます！
エコー・システムは、おかげさまで創立30周年
株式会社 エコー・システム
http://www.echosystem.co.jp
《お問合せ先》TEL:082-264-5512
〒732-0825 広島県広島市南区金屋町3-13 タミヤビル5階

瞬時に脱泡・脱気！
静置時間
ヨコタの脱泡・脱気ポンプがあれば、これまでの静置用タンクは不要です。
ゼロ
作業を中断して、待機しておこう
before
泡取りに時間が、かかるな～
ヨコタなら
静置時間はゼロで生産効率アップ！
連続で脱泡・脱気できる！
after
脱泡・脱気ポンプ
静置時間 0 時間
作業時間短縮
脱泡・脱気ポンプ
DP型　ASP型
株式会社 横田製作所
本社・工場　〒730-0826　広島市中区南吉島1-3-6
脱泡・脱気システムチーム
TEL082（241）7234　FAX 082（504）1115
Email:yokota@aquadevice.com
ヨコタ　脱泡　検索